



## 平成30年3月期 第2四半期決算短信(日本基準)(連結)

平成29年11月6日

上場会社名 SRSホールディングス株式会社  
 コード番号 8163 URL <http://srs-holdings.co.jp>  
 代表者 (役職名) 代表取締役執行役員社長  
 問合せ先責任者 (役職名) 取締役執行役員管理本部長  
 四半期報告書提出予定日 平成29年11月13日

上場取引所 東

(氏名) 重里 政彦  
 (氏名) 田中 正裕

TEL 06-7222-3101

配当支払開始予定日  
 四半期決算補足説明資料作成の有無 : 無  
 四半期決算説明会開催の有無 : 有 (機関投資家・アナリスト向け)

(百万円未満切捨て)

### 1. 平成30年3月期第2四半期の連結業績(平成29年4月1日～平成29年9月30日)

#### (1) 連結経営成績(累計)

(%表示は、対前年同四半期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		親会社株主に帰属する四半期純利益	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%
30年3月期第2四半期	21,695	6.9	260	336.2	256		215	
29年3月期第2四半期	20,291	3.0	59	88.2	134		511	

(注) 包括利益 30年3月期第2四半期 114百万円 ( %) 29年3月期第2四半期 528百万円 ( %)

	1株当たり四半期純利益	潜在株式調整後1株当たり四半期純利益
	円 銭	円 銭
30年3月期第2四半期	6.48	
29年3月期第2四半期	15.39	

#### (2) 連結財政状態

	総資産	純資産	自己資本比率	1株当たり純資産
	百万円	百万円	%	円 銭
30年3月期第2四半期	30,692	14,389	46.5	429.66
29年3月期	31,443	14,284	45.1	426.82

(参考) 自己資本 30年3月期第2四半期 14,268百万円 29年3月期 14,174百万円

### 2. 配当の状況

	年間配当金				
	第1四半期末	第2四半期末	第3四半期末	期末	合計
	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭
29年3月期				5.00	5.00
30年3月期					
30年3月期(予想)				5.00	5.00

(注) 直近に公表されている配当予想からの修正の有無 : 無

### 3. 平成30年3月期の連結業績予想(平成29年4月1日～平成30年3月31日)

(%表示は、対前期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		親会社株主に帰属する当期純利益		1株当たり当期純利益
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%	円 銭
通期	44,000	1.5	750	84.8	700	67.9	270		8.13

(注) 直近に公表されている業績予想からの修正の有無 : 有

#### 注記事項

- (1) 当四半期連結累計期間における重要な子会社の異動(連結範囲の変更を伴う特定子会社の異動) : 無  
新規 社 (社名) 、 除外 社 (社名)
- (2) 四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用 : 無
- (3) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示  
会計基準等の改正に伴う会計方針の変更 : 無  
以外の会計方針の変更 : 無  
会計上の見積りの変更 : 無  
修正再表示 : 無

(4) 発行済株式数(普通株式)

期末発行済株式数(自己株式を含む)	30年3月期2Q	33,209,080 株	29年3月期	33,209,080 株
期末自己株式数	30年3月期2Q	262 株	29年3月期	262 株
期中平均株式数(四半期累計)	30年3月期2Q	33,208,818 株	29年3月期2Q	33,208,861 株

四半期決算短信は四半期レビューの対象外です

#### 業績予想の適切な利用に関する説明、その他特記事項

本資料に記載されている業績見通し等の将来に関する記述は、当社が現在入手している情報及び合理的と判断する一定の前提に基づいており、実際の業績等は様々な要因により大きく異なる可能性があります。

## ○添付資料の目次

1. 当四半期決算に関する定性的情報	2
(1) 経営成績に関する説明	2
(2) 財政状態に関する説明	3
(3) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明	4
2. 四半期連結財務諸表及び主な注記	5
(1) 四半期連結貸借対照表	5
(2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書	7
四半期連結損益計算書	
第2四半期連結累計期間	7
四半期連結包括利益計算書	
第2四半期連結累計期間	8
(3) 四半期連結キャッシュ・フロー計算書	9
(4) 四半期連結財務諸表に関する注記事項	10
(継続企業の前提に関する注記)	10
(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記)	10
(セグメント情報等)	10

## 1. 当四半期決算に関する定性的情報

## (1) 経営成績に関する説明

## ①連結業績について

(単位：百万円)

	平成29年3月期第2四半期			平成30年3月期第2四半期		
	実績	対前年同期 増減額	対前年同期 増減率	実績	対前年同期 増減額	対前年同期 増減率
売上高	20,291	586	3.0%	21,695	1,403	6.9%
営業利益	59	△444	△88.2%	260	200	336.2%
経常利益	△134	△562	—	256	391	—
親会社株主に帰属する 四半期純利益	△511	△693	—	215	726	—

当第2四半期連結累計期間の売上高につきましては、「すし半」業態の事業譲渡による減収影響がありました。新規出店及び平成28年9月に完全子会社化した株式会社宮本むなしの業績を取り込んだことが寄与し、対前年同期比6.9%の増収となりました。

利益面におきましても、増収効果に加え、前年同期に発生した株式会社宮本むなしの株式取得に関するアドバイザー費用が無くなったことにより、営業利益は260百万円（対前年同期比200百万円増加）となりました。経常利益は、営業利益の改善に加え、為替相場の変動により、前年同期に計上した為替差損が為替差益に転じたことにより、256百万円（対前年同期比391百万円増加）となりました。

また、「すし半」業態の事業譲渡による子会社株式会社売却益284百万円を計上した結果、親会社株主に帰属する四半期純利益は215百万円（対前年同期比726百万円増加）となりました。

## ②その他の施策について

「和食さと」業態の営業施策としましては、セルフ式アルコールバー・ドリンクバー設備「さとバル・さとカフェ」の導入をすすめ、平成29年9月末現在で導入済み店舗は176店舗となりました。

「さん天」業態におきましては、お客様メニューの拡充やカレー商品の導入などのメニュー改定を行い、ファミリー層をターゲットに品揃えを強化しました。

「にぎり長次郎」業態におきましては、季節ごとの食材を使用した旬メニューを展開しながら、よりお客様にお楽しみいただけるよう、「生本まぐろ」や「あこう」等を産地から入荷し数量限定で販売いたしました。

「めしや 宮本むなし」業態では、店舗のリニューアルを順次すすめながら、新商品の投入サイクルを早め、既存店の活性化に注力し、一方で不採算店3店舗の閉店を実施いたしました。

当第2四半期連結累計期間の新規出店は2店舗（和食さと1店舗、にぎり長次郎1店舗）となり、5店舗を閉店した結果、当第2四半期末の国内外グループ店舗数は429店舗となりました。

また当社は、経営戦略機能と事業執行機能の分離による意思決定の迅速化を目的とし、平成29年10月1日付で持株会社体制へ移行いたしました。移行にともない、当社商号をサトレストランシステムズ株式会社からSRSホールディングス株式会社へ変更し、平成29年4月11日に設立いたしましたサトフードサービス株式会社に当社が営むレストラン事業およびフランチャイズ本部運営事業を承継しております。

当社グループは、外食事業の単一セグメントであるため、セグメントの業績に関する記載を省略しております。

〔当社グループ 業態別店舗数〕

（単位：店舗数）

業態名	前連結会計 年度末	出店実績	閉店実績	当第2四半期 連結会計期間末	当連結会計年度 出店計画
和食さと	202（－）	1（－）	1（－）	202（－）	2（－）
天井・天ぷら本舗 さん天	40（1）	－（－）	－（－）	40（1）	13（5）
夫婦善哉	1（－）	－（－）	－（－）	1（－）	－（－）
にぎり長次郎※1	57（－）	1（－）	－（－）	58（－）	3（－）
にぎり忠次郎	6（－）	－（－）	－（－）	6（－）	－（－）
都人	15（14）	－（－）	－（－）	15（14）	－（－）
めしや 宮本むなし	69（7）	－（－）	3（1）	66（6）	1（－）
かつや	36（19）	2（－）	3（3）	35（16）	5（3）
すし半※2	13（－）	－（－）	13（－）	－（－）	－（－）
国内合計	439（41）	4（－）	20（4）	423（37）	24（8）
海外店舗	6（4）	－（－）	－（－）	6（4）	1（－）
国内外合計	445（45）	4（－）	20（4）	429（41）	25（8）

（ ）内はFC・のれん分け店舗数、海外においては合弁事業店舗数

※1 「にぎり長次郎」業態には「CHOJIRO」業態を含んでおります。

※2 「すし半」業態13店舗は平成29年4月1日付で株式会社梅の花に譲渡したことによる減少です。

## (2) 財政状態に関する説明

(資産、負債及び純資産の状況)

当第2四半期連結会計期間末における総資産は、306億92百万円（前連結会計年度末比7億50百万円の減少）となりました。

(資産)

当第2四半期連結会計期間末における流動資産は、122億32百万円（前連結会計年度末比13億25百万円の増加）となりました。これは主に、現金及び預金の増加14億57百万円などであります。

固定資産は、183億62百万円（前連結会計年度末比20億86百万円の減少）となりました。これは主に、土地の減少19億10百万円などであります。

(負債)

当第2四半期連結会計期間末における流動負債は、72億85百万円（前連結会計年度末比3億7百万円の減少）となりました。これは主に、買掛金の減少2億33百万円などであります。

固定負債は、90億17百万円（前連結会計年度末比5億47百万円の減少）となりました。これは主に、長期借入金の減少7億8百万円などであります。

(純資産)

当第2四半期連結会計期間末における純資産は、143億89百万円（前連結会計年度末比1億4百万円の増加）となりました。

## (3) キャッシュ・フローの状況

当第2四半期連結累計期間における現金及び現金同等物（以下「資金」という。）は、前連結会計年度末に比べ10億85百万円増加し、96億17百万円となりました。

当第2四半期連結累計期間における各キャッシュ・フローの状況とそれらの要因は次のとおりであります。

(営業活動によるキャッシュ・フロー)

営業活動の結果得られた資金は、4億95百万円（前年同期は同47百万円）となりました。これは主に、税金等調整前四半期純利益5億16百万円、減価償却費7億19百万円、子会社株式売却益2億84百万円などであります。

(投資活動によるキャッシュ・フロー)

投資活動の結果得られた資金は、11億3百万円（前年同期は33億51百万円の使用）となりました。これは主に、子会社株式の売却による収入25億20百万円、有形固定資産の取得による支出9億68百万円などであります。

（財務活動によるキャッシュ・フロー）

財務活動の結果使用した資金は、5億25百万円（前年同期は18億23百万円の収入）となりました。これは主に、長期借入金の純減7億23百万円、社債の純増4億46百万円、配当金の支払いによる支出1億66百万円などでありま  
す。

（4）連結業績予想などの将来予測情報に関する説明

平成30年3月期の連結業績予想につきましては、平成29年5月12日の決算短信に公表いたしました数値から修正  
しております。

なお、詳細につきましては、平成29年11月6日に公表いたしました「平成30年3月期第2四半期累計期間の業績  
予想と実績値との差異及び通期業績予想の修正に関するお知らせ」をご覧ください。

## 2. 四半期連結財務諸表及び主な注記

## (1) 四半期連結貸借対照表

(単位:千円)

	前連結会計年度 (平成29年3月31日)	当第2四半期連結会計期間 (平成29年9月30日)
資産の部		
流動資産		
現金及び預金	8,532,038	9,989,808
売掛金	701,877	643,768
商品	38,432	39,231
原材料及び貯蔵品	824,721	776,304
繰延税金資産	216,754	204,869
その他	593,173	578,698
流動資産合計	10,906,999	12,232,679
固定資産		
有形固定資産		
建物(純額)	2,804,695	2,869,713
土地	4,742,506	2,832,185
その他(純額)	2,494,749	2,620,661
有形固定資産合計	10,041,952	8,322,560
無形固定資産		
のれん	2,621,590	2,535,559
その他	1,353,616	1,335,799
無形固定資産合計	3,975,206	3,871,359
投資その他の資産		
投資有価証券	1,036,523	1,100,060
長期貸付金	1,028,180	999,455
差入保証金	3,309,339	3,212,362
繰延税金資産	561,214	382,332
その他	508,972	485,658
貸倒引当金	△11,947	△11,176
投資その他の資産合計	6,432,284	6,168,693
固定資産合計	20,449,443	18,362,612
繰延資産	86,814	97,646
資産合計	31,443,256	30,692,938

(単位:千円)

	前連結会計年度 (平成29年3月31日)	当第2四半期連結会計期間 (平成29年9月30日)
<b>負債の部</b>		
流動負債		
買掛金	1,374,812	1,140,871
1年内償還予定の社債	475,000	555,000
1年内返済予定の長期借入金	2,086,780	2,071,960
未払金	2,031,837	1,850,269
未払法人税等	411,451	392,795
賞与引当金	281,843	305,666
その他	931,062	968,960
流動負債合計	7,592,787	7,285,522
固定負債		
社債	3,335,000	3,717,500
長期借入金	3,528,177	2,820,138
再評価に係る繰延税金負債	252,387	82,947
繰延税金負債	262,188	256,544
役員退職慰労引当金	29,578	27,753
資産除去債務	649,700	660,726
その他	1,508,543	1,452,163
固定負債合計	9,565,576	9,017,773
負債合計	17,158,364	16,303,295
<b>純資産の部</b>		
株主資本		
資本金	8,532,856	8,532,856
資本剰余金	4,981,675	4,981,675
利益剰余金	1,000,894	1,435,129
自己株式	△214	△214
株主資本合計	14,515,211	14,949,446
その他の包括利益累計額		
その他有価証券評価差額金	236,621	281,410
土地再評価差額金	△577,541	△962,306
その他の包括利益累計額合計	△340,919	△680,895
非支配株主持分	110,600	121,092
純資産合計	14,284,892	14,389,642
負債純資産合計	31,443,256	30,692,938



## (2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書

(四半期連結損益計算書)

(第2四半期連結累計期間)

(単位:千円)

	前第2四半期連結累計期間 (自平成28年4月1日 至平成28年9月30日)	当第2四半期連結累計期間 (自平成29年4月1日 至平成29年9月30日)
売上高	20,291,683	21,695,502
売上原価	6,908,343	7,496,089
売上総利益	13,383,340	14,199,412
販売費及び一般管理費	13,323,697	13,939,226
営業利益	59,642	260,185
営業外収益		
受取利息	7,070	8,604
受取配当金	8,824	8,978
受取家賃	35,032	37,026
為替差益	—	25,437
雑収入	24,143	35,985
営業外収益合計	75,070	116,032
営業外費用		
支払利息	63,279	64,709
不動産賃貸費用	28,398	30,138
為替差損	160,114	—
雑損失	17,397	24,631
営業外費用合計	269,190	119,479
経常利益又は経常損失(△)	△134,477	256,738
特別利益		
子会社株式売却益	—	284,325
特別利益合計	—	284,325
特別損失		
固定資産除却損	10,056	17,180
投資有価証券評価損	59,315	—
減損損失	12,251	7,567
店舗閉鎖損失	888	—
特別損失合計	82,512	24,748
税金等調整前四半期純利益又は税金等調整前四半期純損失(△)	△216,990	516,314
法人税、住民税及び事業税	178,531	294,613
法人税等調整額	132,195	△4,065
法人税等合計	310,727	290,547
四半期純利益又は四半期純損失(△)	△527,717	225,766
非支配株主に帰属する四半期純利益又は非支配株主に帰属する四半期純損失(△)	△16,566	10,491
親会社株主に帰属する四半期純利益又は親会社株主に帰属する四半期純損失(△)	△511,150	215,275

(四半期連結包括利益計算書)

(第2四半期連結累計期間)

(単位:千円)

	前第2四半期連結累計期間 (自平成28年4月1日 至平成28年9月30日)	当第2四半期連結累計期間 (自平成29年4月1日 至平成29年9月30日)
四半期純利益又は四半期純損失(△)	△527,717	225,766
その他の包括利益		
その他有価証券評価差額金	△690	44,788
土地再評価差額金	—	△384,764
その他の包括利益合計	△690	△339,976
四半期包括利益	△528,407	△114,209
(内訳)		
親会社株主に係る四半期包括利益	△511,840	△124,700
非支配株主に係る四半期包括利益	△16,566	10,491

## (3) 四半期連結キャッシュ・フロー計算書

(単位:千円)

	前第2四半期連結累計期間 (自平成28年4月1日 至平成28年9月30日)	当第2四半期連結累計期間 (自平成29年4月1日 至平成29年9月30日)
<b>営業活動によるキャッシュ・フロー</b>		
税金等調整前四半期純利益又は税金等調整前四半期純損失(△)	△216,990	516,314
減価償却費	665,123	719,997
のれん償却額	44,954	86,030
子会社株式売却損益(△は益)	—	△284,325
減損損失	12,251	7,567
店舗閉鎖損失	888	—
賞与引当金の増減額(△は減少)	46,768	23,822
貸倒引当金の増減額(△は減少)	△780	△770
役員退職慰労引当金の増減額(△は減少)	—	△1,825
店舗閉鎖損失引当金の増減額(△は減少)	△8,599	—
受取利息及び受取配当金	△15,894	△17,583
支払利息	63,279	64,709
投資有価証券評価損	59,315	—
固定資産除却損	10,056	17,180
売上債権の増減額(△は増加)	△6,141	58,109
たな卸資産の増減額(△は増加)	22,358	47,619
仕入債務の増減額(△は減少)	△62,985	△233,941
未払消費税等の増減額(△は減少)	△75,267	△1,963
未払金の増減額(△は減少)	△454,742	△181,736
その他	150,489	△20,024
小計	234,084	799,182
利息及び配当金の受取額	8,727	10,613
利息の支払額	△64,184	△64,699
法人税等の還付額	40,865	20,770
法人税等の支払額	△172,367	△270,164
営業活動によるキャッシュ・フロー	47,125	495,703
<b>投資活動によるキャッシュ・フロー</b>		
定期預金の預入による支出	—	△728,244
定期預金の払戻による収入	—	374,649
有形固定資産の取得による支出	△581,940	△968,564
有形固定資産の売却による収入	825	—
投資有価証券の取得による支出	△125,072	—
連結の範囲の変更を伴う子会社株式の取得による支出	△2,381,665	—
子会社株式の売却による収入	—	2,520,000
無形固定資産の取得による支出	△173,273	△62,944
差入保証金の差入による支出	△55,408	△40,045
差入保証金の回収による収入	42,399	75,146
建設協力金の支払による支出	△89,943	△45,766
建設協力金の回収による収入	45,267	44,089
その他	△32,829	△64,583
投資活動によるキャッシュ・フロー	△3,351,639	1,103,736
<b>財務活動によるキャッシュ・フロー</b>		
長期借入れによる収入	1,500,000	350,000
社債の発行による収入	1,958,347	683,793
長期借入金の返済による支出	△1,310,476	△1,073,116
ファイナンス・リース債務の返済による支出	△108,453	△82,759
社債の償還による支出	△50,000	△237,500
自己株式の取得による支出	△41	—
配当金の支払額	△166,044	△166,044
財務活動によるキャッシュ・フロー	1,823,330	△525,626
現金及び現金同等物に係る換算差額	△54,636	11,947
現金及び現金同等物の増減額(△は減少)	△1,535,819	1,085,760
現金及び現金同等物の期首残高	8,616,381	8,532,038
現金及び現金同等物の四半期末残高	7,080,561	9,617,799

（4）四半期連結財務諸表に関する注記事項

（継続企業の前提に関する注記）

該当事項はありません。

（株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記）

該当事項はありません。

（セグメント情報等）

当社グループは、外食事業の単一セグメントであるため、記載を省略しております。